

アンドリコース記念館の由来



W.Mウォーリズ年譜

西暦 年号 年齢				で き ご と
1880 明治 13	0才	10月28日、米国カンザス州レブンワースで、父ジョン・ウォーリズ、母ジュリア・ウォーリズの長男として生まれる。		
1902 35	21才	カナダのトロントで開かれた学生宣教義勇団の大会に出席、テーラー女史の講演に感動し、外国伝道への献身を決意する。		
1904 37	23才	コロラド大学卒業。宣教のため、ニューヨークの国際YMCA本部に就職先を依頼。		
1905 38	24才	2月2日、近江八幡に到着。滋賀県立商業学校(現滋賀県立八幡商業高校)の英語科の教師となる。		
1907 40	26才	アンドリュース記念館(八幡YMCA会館)建設。英語教師解職。		
1908 41	28才	京都YMCAの一室で、建築設計監督開業。(後にウォーリズ建築事務所)		
1910 43	30才	ウォーリズ合名会社設立。		
1918 大正 7	37才	結核療養所(近江サナトリウム、現ウォーリズ記念病院)を開設。		
1919 8	38才	子爵一柳末徳(ひとつやなぎすえのり)の娘、満喜子と結婚。		
1920 9	40才	近江セールズ株式会社設立。メンソレータム(現メンターム)輸入販売開始。		
1930 昭和 5	49才	母校コロラド大学よりLLD(名誉法学博士)を受ける。また、同志社大学社友に推薦される。		
1934 9	53才	近江ミッションを近江兄弟社と改称。		
1941 16	60才	日本国籍取得、一柳米来留と改名。		
1954 29	74才	社会公共事業に対する功績により、藍綬褒賞を受ける。		
1957 32	76才	7月、軽井沢で蜘蛛膜下出血のため倒れ、近江八幡の自宅に帰り、療養生活に入る。		
1958 33	78才	近江八幡市名誉市民第1号に推される。		
1960 35	80才	日米修好通商百周年に功労者として顕彰を受ける。		
1964 39	83才	5月7日、7年間の無言の病床生活を終えて昇天。正五位勲三等瑞宝章を受ける。5月16日、近江八幡市民葬と、近江兄弟社葬との合同葬をおこない、遺骨は恒春園に葬る。		

この「祈りの部屋」は、以前2階にあつたの
立者たちの祈りから近江兄弟社は生れたので
あります。

この「祈りの部屋」は、以前2階にあつたの
立者たちの祈りから近江兄弟社は生れたので
あります。

そこで2000年2月10日に会館が竣工して
100周年を迎えることから、「近江兄弟社創立100
周年記念事業」として、株式会社近江兄弟社
の支援等により会館の保存再生を図りました。
今後、会館は高齢者・障害者等の介護予防
拠点やキリスト教の伝道、地域活動の支援施
設として、近江兄弟社の創立者ウイリアム・
メレル・ウォーリズ氏の創立精神を継承しつ
つ、イエス・キリストを模範とした社会奉仕
活動に使用いたします。

公益財団法人 近江兄弟社



一般社団法人
近江八幡観光物産協会
<http://www.omi8.com>

近江八幡

当会館は、近江兄弟社の創立者ウイリアム・
メレル・ウォーリズ氏(日本名一柳米来留/
1880・10・28~1964・5・7)のコ

ロラド大学時代の親友であり、ウォーリズ氏に
導かれてキリスト教信者となり、やがて間もなく
召天されたハーバート・アンドリュース

氏を記念して、アンドリュース家より贈られた
資金を基にして、ウォーリズ氏が自らの預貯
金を全部捧げて、京都の木曾田梶之助請負師
に総工費3,600円で発注し、1907年(明治
40年)2月10日に建てられたウォーリズ建
築最初の建物であります。尚、この土地(760m²:
230坪)は、西幸次郎氏、千貫久二郎氏の2
名から無償提供されたものであります。建設

当初の会館は「アンドリュース記念近江八幡
基督教青年会館(YMCA)」と称しました。
現在の会館は、1935年(昭和10年)6
月15日に当初建物があつた位置から12m東方
向の隣接地に、資材は古いものを再利用して
移築したものであります。内部や外部ともデ
ザインは変更されたが全体の面積は同様であ
ります。当会館に存する記念室は、「祈りの部
屋」と呼ばれ、ウォーリズが建設当初から7年
間過したひと間続きの書斎と小部屋は当時の
まま保存しており、この部屋で捧げられた創
立者たちの祈りから近江兄弟社は生れたので
あります。

ですが同じ方向の現在の
1階に移されています。
近江兄弟社が創設され
た原点の記念すべき
建物であります。本来、
学生基督教青年会館として
建てられたものであつて、永年
この会館を中心にこの地方の基督教青年会運
動が進められ、社会の先駆的役割も果たして
きました。

